



（1）みどりの課題

■「長岡京らしいみどり」の保全に関する課題

本市の特徴的なみどりとしては、豊かな自然環境のある西山とその山麓の竹林、長岡天満宮や光明寺、柳谷観音楊谷寺などの社寺林、恵解山古墳公園や勝竜寺城公園などの史跡・歴史公園などがあり、「長岡京らしいみどり」を構成しています。

これらの本市の代表的なみどりは、多くの市民に愛され親しまれ、これまで良好な状態で保全されてきました。今後もこの貴重な財産を継続し、守り、活用していくことが重要です。

※資料2：2ページ参照

■まちなかのみどりに関する課題

本市では、中心市街地を「緑化重点地区（みどりを重点的に増やすエリア）」に位置づけるなど、まちなかのみどりを増やす取組を行ってきましたが、依然として、みどりの量は十分とはいえません。建物が密集する市街地では、新たな大規模公園の整備が困難なため、公共施設（市役所、公園、道路など）での緑化の推進に加え、住宅地や商業地など民有地での緑化も促進していく必要があります。

※資料2：3ページ参照

■これからの公園づくりに関する課題

本市を取り巻く社会情勢の変化や市民ニーズの多様化に対応するため、これからの公園づくりについて、検討する必要があります。

1. 都市計画公園の見直し

本市の都市計画公園（将来の都市像を想定して計画された公園）の多くは、昭和40年代に計画決定され、これまで計画面積の約4割を整備してきましたが、残る未整備部分については、時代の変化や市民ニーズを踏まえた計画の見直しが必要です。

2. 新しい時代に対応した公園づくり

誰もが憩い楽しめる「インクルーシブ公園」の整備の検討や小規模な公園・緑地の再編・再配置の検討など、新たな社会の流れに対応した公園づくりを進める必要があります。

3. 市民の声に応える公園づくり

市民アンケートでは「公園のリニューアル」や「暑熱対策」などを求める声が多く寄せられており、これまで進めてきた公園施設の更新を継続するとともに、公園の機能強化に取り組む必要があります。

※資料2：2ページ参照

■公園の適切な維持管理や魅力向上に関する課題

本市では、西山を保全する「西山森林整備推進協議会」の設立、まちなかの公園等の花や樹木の世話をを行う「みどりのサポーター制度」の創設、さらに「西代里山公園運営検討会」の設置など、みどりを保全する多様な担い手を生み出してきました。

今後は、これらの制度や協議会を継続し、次世代へ引き継いでいくとともに、さらに、民間の創意工夫を活かした官民連携手法の導入や、維持管理費の財源確保、行政だけでなく市民や事業者等とのパートナーシップで公園マネジメントができる環境整備に力を入れる必要があります。

※資料2：3ページ参照

(2)みどりの基本理念と基本方針

基本理念

風格とゆとりある みどりが彩る 悠久の都 長岡京

※資料2：4ページ参照

基本方針

「長岡京らしいみどり」を守ります

西山や長岡天満宮などの社寺林、恵解山古墳公園などの史跡・歴史公園など、「長岡京らしいみどり」をこれからも守っていきます。

魅力のあるみどりを増やします

社会情勢の変化や市民ニーズの多様化など、新しい時代に対応した魅力のある公園にしていきます。

まちなかのみどりを創り、活かします

まちなかのみどりについて、市民等の協力のもと、緑化を進めていきます。

共創により、みどりを守り、育みます

多様な主体が連携し、みどりを保全し、次世代へ引き継いでいきます。

※資料2：5ページ参照

(3)みどりの目標

目標指標① 市域全体に対するみどりの割合(緑被率^{※1})

現在(R7.3) 53.5%

20年後(R27.3) 53.5%

目標指標② 市民の「みどりの質^{※2}」に対して満足している割合

現在(R7.3) 約46%

20年後(R27.3) 約55%

目標指標③ 市民一人当たりの都市公園面積

現在(R7.3) 3.27㎡/人

20年後(R27.3) 5.0㎡/人

目標指標④ 市民が月に一回以上、公園を利用する割合^{※3}

現在(R7.3) 約30%

20年後(R27.3) 約40%

※1 緑被率とは、樹木等で覆われた土地の割合です。

※2 「みどりの質」とは、みどりによる景観、季節感、緑陰、維持管理などです。数値は市民アンケートで、「満足している」「どちらかといえば満足」と回答した方の割合です。

※3 数値は市民アンケートで「月に1回」以上、公園を利用すると回答した方の割合です。

※資料2：6ページ参照

(4)みどりの取組(施策体系)

【基本方針】

【基本的施策】

【具体的な施策】

みどり「長岡京らしい」を守ります

西山の森林・竹林を保全し、活用します

- ① 西山の森林・竹林の保全と活用
- ② 西山の保全の担い手確保
- ③ 西山の間伐材の活用促進

長岡天満宮などの社寺林や史跡・歴史公園などを保全し、活用します

- ④ 長岡天満宮などの社寺林の保全と活用
- ⑤ 恵解山古墳公園などの史跡・歴史公園の保全と活用

魅力のあるみどりを増やします

拠点となる公園を充実させます

- ⑥ 都市計画公園の見直し(西山公園など)
- ⑦ インクルーシブ公園の整備の推進

地域に愛される公園にしていきます

- ⑧ 公園・緑地の維持管理の効率化等に向けた検討
- ⑨ 公園の機能強化
- ⑩ 公園施設の長寿命化
- ⑪ 住宅開発等に伴う提供公園の設置基準見直し

まちなかのみどりを創り、活かします

まちなかの緑化を推進します

- ⑫ 緑化重点地区などのみどりの創出
- ⑬ 安全・快適なみどりの散策路の形成
- ⑭ 小畑川や小泉川など河川敷の保全・生物多様性の確保

公共施設等の緑化を推進します

- ⑮ 公共施設の緑化の推進
- ⑯ 教育施設の緑化・緑化意識の醸成

民有地の緑化を促進します

- ⑰ 住宅地等の緑化の促進
- ⑱ 農地の保全と活用

共創により、みどりを守り、育みます

みどりを守り育む活動を啓発・支援します

- ⑲ 「みどりのサポーター制度」の推進
- ⑳ 多様な主体との連携と啓発の強化

みどりを守り育む活動の市民協働を推進します

- ㉑ 官民連携の推進など
- ㉒ 地域のニーズに即した公園のルールづくりなど

※資料2：7ページ参照



(5)主な具体的な施策

基本方針1 「長岡京らしいみどり」を守ります

① 西山の森林・竹林の保全と活用

- ・西山森林整備推進協議会の支援、林道等の整備、防護柵設置などによる獣害対策を実施します。

② 西山の保全の担い手確保

- ・森林・竹林整備のボランティア活動、体験イベントなどの機会を提供をします。
- ・西山に親しんでもらうきっかけとしての役割を担う西代里山公園の活用を促進します。

③ 西山の間伐材の活用促進

- ・公共施設等での木材利用を推進します。

④ 長岡天満宮などの社寺林の保全と活用

- ・八条ヶ池のキリシマツツジ、保存樹木を保全します。
- ・光明寺のモミジ・楊谷寺のアジサイなど、見頃の時期のイベントやPR等を支援します。



※資料2：8ページ・9ページ参照

基本方針2 魅力のあるみどりを増やします

⑥ 都市計画公園の見直し(西山公園など)

- ・西山公園の長法寺南原古墳の活用を視野に入れた公園整備を推進します。

⑦ インクルーシブ公園の整備の推進

- ・粟生畑ヶ田公園、西山公園、長岡公園に続き、市内小学校区を対象に、バランスよく、インクルーシブ公園の整備を推進します。



⑧ 公園・緑地の維持管理の効率化等に向けた検討

- ・小規模公園の再編・再配置の検討を行うとともに、利活用ニーズに応じて柔軟で弾力的な運用を推進します。
- ・維持管理の財源確保のために「長岡京市公園・緑地整備基金条例」を見直します。

⑨ 公園の機能強化

- ・公園の規模や特性に応じて、大屋根(全天候型)やパーゴラ、四阿、水飲み場、ベンチなどの設置を推進します。

⑩ 公園施設の長寿命化

- ・公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き、地域の声を聴きながら、公園のリニューアルを推進します。

⑪ 住宅開発等に伴う提供公園の設置基準の見直し

- ・利活用されやすい魅力的な公園となるよう住宅開発等に伴い提供される公園・緑地の設置基準を見直します。

※資料2：10ページ・11ページ参照

基本方針3 まちなかのみどりを創り、活かします

⑫ 緑化重点地区などのみどりの創出

- ・長岡天神駅周辺まちづくりで広場を検討します。
- ・公共施設跡地などの公園的利用を検討します。
- ・市民緑化認定制度の活用を検討します。
- ・雨水浸透対策(雨庭)などのグリーンインフラの推進を図ります。



⑬ 安全・快適なみどりの散策路の形成

- ・樹木の適切な管理・更新等によって、都市景観やゆとりのある生活空間の形成など、グリーンインフラの取組を推進します。

⑭ 公共施設の緑化の推進

- ・市役所新庁舎などの公共施設において、積極的な緑化を推進をします。
- ・道路や公園の樹木剪定等の適切な維持管理を行い、良好な都市景観を形成します。

⑮ 教育施設の緑化・緑化意識の醸成

- ・学校施設では、校庭の芝生化やビオトープ設置等を図ります。
- ・西代里山公園や西山公園では、(公財)長岡京市緑の協会と連携し、自然観察会や農業体験イベント等を開催します。



※資料2：12ページ～14ページ参照

基本方針4 共創により、みどりを守り、育みます

⑰ 「みどりのサポーター制度」の推進

- ・みどりのサポーター制度の活動内容、支援策などについて、市民ニーズや社会情勢に応じて柔軟に見直しを行います。
- ・DXを活用し、みどりのサポーター制度の認知度向上と参加拡大を図ります。



⑱ 多様な主体との連携と啓発の強化

- ・公園等で清掃や緑の保全活動を行う自治会・町内会に対し、助成金を交付し、地域によるみどりの維持管理を引き続き支援します。
- ・市内企業による協賛型花壇(スポンサー花壇)の導入を検討し、地域緑化への社会貢献を促進します。
- ・市民等の緑化活動に関する情報をHPやSNS、デジタルサイネージ等で継続的に発信します。

⑲ 官民連携の推進

- ・指定管理者制度を活用し、地域住民や地元企業と連携した公園の魅力向上を図ります。
- ・Park-PFI等を活用した効率的・効果的な維持管理体制の構築を検討します。

⑳ 地域のニーズに即した公園のルールづくり

- ・地域でのワークショップの開催やプレイリーダー育成等の仕組みづくりを検討します。
- ・西代里山公園における運営協議会による整備・利活用の検討を引き続き進めます。
- ・地域特性に応じて、コミュニティガーデンやキッチンガーデン等の導入を検討、試行します。

※資料2：15ページ・16ページ参照